

第2回高知県交通安全推進県民会議交通安全推進幹事会概要

1 日時

平成22年10月20日（水）14時から15時ころまで

2 場所

職員能力開発センター202会議室

3 結果

(1) 平成22年度年末年始の交通安全運動について

【幹事】

チラシに「道路中央付近でもう一度左側の安全を確かめて」とあり、素人考えだが、かえって危ないように感じる。もたもたさせるより、速やかに渡るよう訂正してはどうか。

【事務局】

高齢者の交通事故事例では、左側から来る車に跳ねられる場合が多いので、このように指示している。

【質問】

横断歩道を渡る場合はどうか。むしろ運転者を指導すべきでないか。

【幹事】

横断歩道の優先は当然だが、横断歩道を渡る高齢者にも気をつけさせる意味での表現になっていると思う。

【幹事】

年末年始の交通安全運動については、来年もこの期間でやるのか。

【事務局】

来年の行事の決定は、第3回の幹事会で行う予定である。

(2) 運転免許返納支援制度について

【幹事】

NHKの特集では、「手数料がかかることと免許センターでしかできないこと」がネックであると言っていたが・・・

【幹事】

手数料は、運転経歴証明書の発行手数料と思うが、その証明力は弱く、有効期間の延長を警察庁が検討中。返納自体は署でもできる。

【幹事】

免許の返納年齢を定める考えはないか。

【幹事】

人によって格差があるので定められないと思う。

【幹事】

更新するとき、高齢者に実技試験をしているのか。

【幹事】

70歳以上に高齢者講習をしている。

【幹事】

土佐市では、過去に何回もこの制度の推進について議題に取り上げて貰ったが、いつも保留にされ、苦々しく思っていた。県からこのような文書が出れば強い後押しとなり、取組みが始まると思う。この文書は、いつ出すつもりか。早く出してもらいたい。

【事務局】

幹事会で承認後に発出予定である。

【幹事】

文に土佐清水市や香美市の取り組み事例を添付してほしい。

【事務局】

そのようにしたい。

(3) その他

【事務局】

秋の全国交通安全運動結果を報告

【事務局】

高知県交通安全推進県民会議としての交通死亡事故抑止対策を報告

【幹事】

これから年末にかけて「高齢者が夕暮れ時の道路横断中に事故にあう場合が多い」ので、地域で呼び掛けて欲しい

閉会